

飛州志

一上

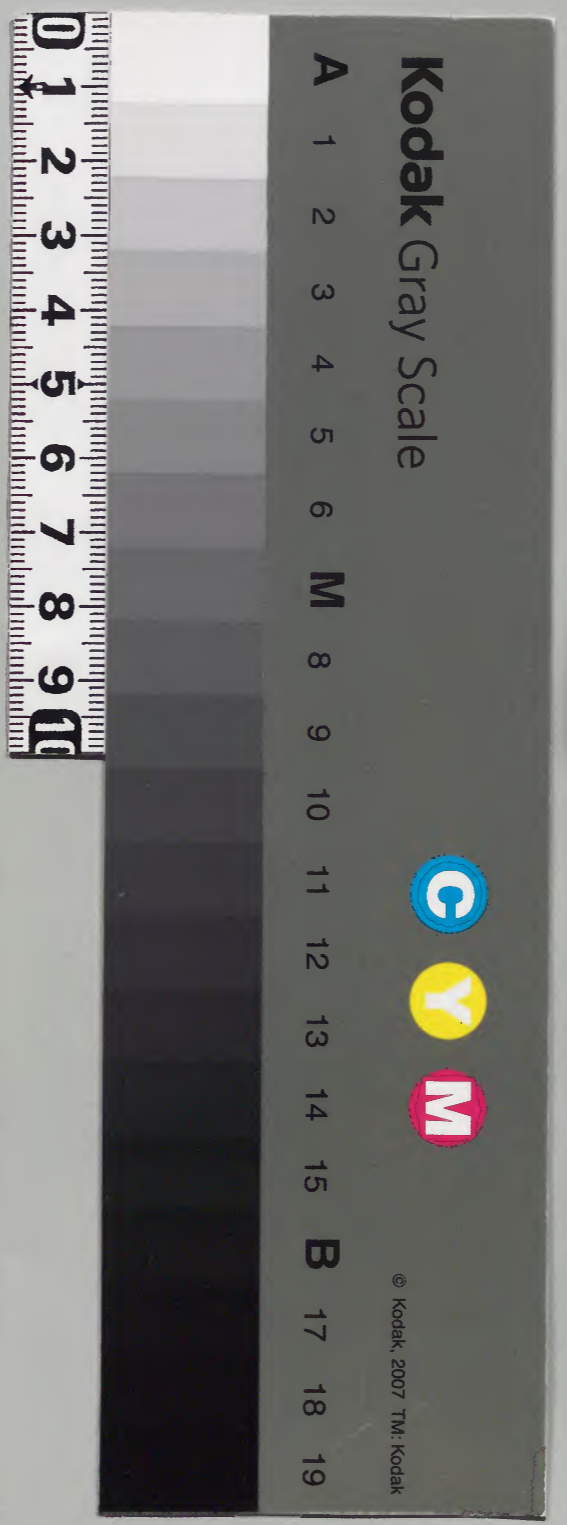
和	書	類
一	一三八〇	號
二	冊	函

和	書	類
一	一三八〇	號
二	冊	函
一七四	架	冊

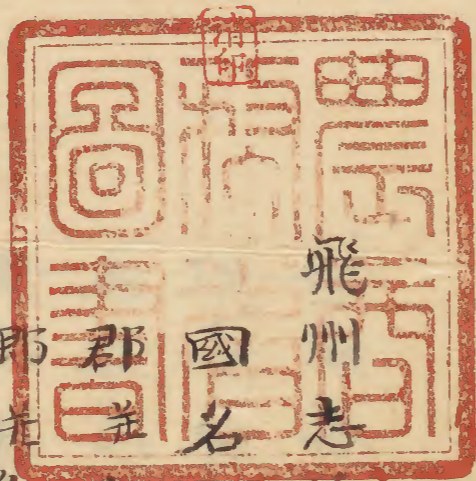
内閣文庫		
番號	和	11380
冊數	20 (1)	
函號	174	201

風土

174-201



114-501



飛州志 卷第一 土地部 目錄

名數 附古今之變異

鄉名數 附所廢之鄉名

村里之總數 先枝村小名

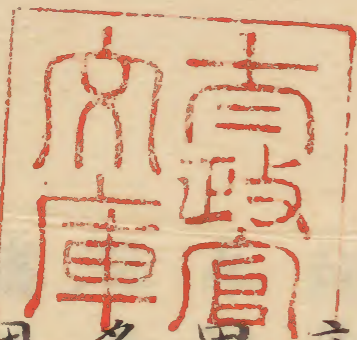
庄名有無

田野總穀量 附一郡之接屬

名所位山了廿么以ノ橋細江爾布川 附淺水朝

用渡航地名

川之名 附濫觴



山

嶺 崱

嶽

土之性稟

石之性品

食用草之名 并不食草之名 附國名

牛馬不食草之名 附國名

木之名 附國名

竹之名 附國名

食用之菓實草木嫩葉菌之名 并不食菌之名

食用鳥之名 并不食鳥之名

食用獸之名 并不食獸之名

魚之名

食用蟲之名 并不食蟲之名

菜穀種子 并名品

種藝收藏時候 并田畠コサエ類

米穀舂法用具 并名品

一夫所耕大數

害五穀菜蔬蟲類 并於菜穀稱病蟲類

水碓磨

橋梁之制
温泉

飛州志卷第之一土地部

○國名

飛驒

仁德紀

斐太

萬葉和歌集

斐陀

日本書紀

卑田

先代舊事本紀

比太

和名類聚抄

飛馱

國名風土記

飛彈

紀神社本紀

和漢三才圖會

按スルニ

各國字ノ異也猶諸書

廣益俗說辨會

○大八洲記曰夕東仙道八國民

部式曰近江美濃為近國飛驒信濃為中國上野下

野陸奧出羽為遠國

飛驒國管郡三

和名抄曰比太國府在天

野郡主計式曰行程

民部式曰山深而材木多致貢

柴薪多鹽味希也五穀不熟下下國也

○倭漢三

才圖會卷第三曰飛彈國四郡三萬八千七百六十
四石餘東仙道大原府益田荒城天野本為三郡今
郡風土記曰此國本美濃内也往古江州大津造王
宮時自此郡良材多出而負馬馱來其速如飛因改
稱飛馱國 高山東至江戶百一十一里内十九里當
國之内下原境也同東仙道八
六里内十三里當國之内日和田境也自高山寅至
信州松本廿里寅卯至信州上田十九里辛亥子至
越中黒川 〇國名風土記曰飛馱國ト八地神ハ
美濃ノ内也然ルニ近江ノ大津ニ城ヲ建ラレシ
時杙木ヲ工ラシニ美濃國ヨリ参リ夕リシ大
工申テ云ク彼國ノ境ナル杙ニコソヨキナル節

モナキ用木多キ所ナレ彼ヨリ宮木ヲ召集サセ
給ラヘキモノヲト申ス然レハコレヨリ杙木ヲ
取出サセ大津ノ馬トモニテ數万馱ヲハコハセ
給云飛ガ如クニ恭ルトテ讚テ飛馱ト号シ給フ
次ニ杙人木道等ヲモ飛馱人ト号ス宮木ノ名所
ナレハトテ司ヲ下サル、其山ヲ位山ト号スル
也以上 按スルニ國華萬葉集等ノ説モ是ニ同
三圖會ノ大津ノ王宮風土記ノ大津ノ城共ニ王
宮也是人皇世九代天智帝ノ御宇近江國大津ニ
都ヲ建ラレシトナルヘシ杙人トハ凡テ木ヲ伐

出スヲ業トスルモノ也今モ和泉ノ杣木曾ノ杣
ト云フガ如ク木道ハ木匠也飛驒匠也猶位山ノ
説ハ名所ノ條下ニ載ス

○郡並名數古今變異

三代實錄曰貞觀十二年十二月八日乙酉分飛驒
國大野郡為兩郡大野大厚益田荒城○延喜式又
倭名類聚抄等 天野益田荒城○大八洲記曰大
野於保乃益田万之多荒城阿良木 ○和漢三才
圖會又曰本鹿子等大原府益田荒城天野○續大
平記大原益田大野荒城○今世稱之末ル所三郡

益田大野吾城是也 按スルニ大厚大原ノ二郡

今ハ廢セリ又古書ニ富安郡ト載タルモノアリ

傳々諸書ヲ考ルニ未見是富安郷ヲ誤リ記スモ

ノ歟 古城郡保打懐念寺 或ハ東鑑飛州荒木郷ト

出夕リ州内ノ古書ニモ荒木郡吉木郡ト記セシ

モノアリ然レハ木ヲ用イシ時モアリケルニヤ

又里民ノ説ニ古昔荒城郡ノ主タル人城荒ルト

云フ文字ヲ忌テ古城ト改メケルト云フ然レ是

等ハ俗説ノ甚シキト謂ツベシ尤城築陳嘗ノ汰

ニ於テ惡名ノ地ヲ除クテ其謂レナキニハ非ス

太平記ニ觀應二年二月二日將軍播州光明寺ノ
城ヲ攻ルトキ引尾ニ陳取師真泣尾ニ陳取テ其
軍利十カリ云々下見工夕リ

○郷并名數附所廢之郷名

今所存之郷名二十四數アリ○益田郡下原郷馬
瀬郷竹原郷河多野郷小坂郷萩原郷小府上呂郷
中呂郷下呂郷大野郡河内郷冬野郷川上郷小島
郷白川郷灘郷國府大八賀郷小八賀郷三枝郷吉
城郷古川郷山府廣瀬郷吉城郷小島郷小鷹利郷
高原郷以上又所廢之郷名下ニ載ス但云是ニ限

ルハカヲ又詳ナルニハ及ス○麻生郷廢今益田
郡夏燒村白山祠藏大般若經後書曰應永廿三年
願主益田郡麻生郷○上江郷中江郷下江郷廢今
益田郡上呂郷中呂郷下呂郷ノ旧稱ナルト云同
郡中呂村禪昌寺藏大般若經後書云應永十一年
益田郡中江野郷按スルニ是中江郷ナルハ云野
字ハ俗ノ隈リニ加フル助字カ
○德永郷廢大野郡冬頭村東等寺藏本尊裡書云
永正十一年大野郡德永郷○山口郷廢大野郡山
口村了心寺本尊裡書云永正十五年大野郡山口
郷○一宮郷廢大野郡宮村一宮祠慶長十三年ノ

棟札ニ載テアリ○富安郷廢多ク古書ニ載テア
リ

○村里之總數并枝村小名

今所存一國ノ村數四百十四村也其古數ハ分明
ナラス元祿年中檢地ノ時改正セラレテ載ル所
是也○枝村ト云フハ村里毎ニアルニハ非ス一
村ノ地續キ或ハ山澗埜地ヲ隔タルノ地ニ別名
ヲ稱シテ本村ニ附屬スルモノ也今世何村新田
ト云一例ナリ故ニ本村ニ等ク民家建来レルア
リ又人家廢シテ今ハ地名ノミナルモ間アル丁

ナリ○小名ト云フハ多ク民ノ宅地ニ附タル号
也元来ノ地名或ハ田畠ノ字ト云フニモ非ス夕
トハ、往古鍛冶ノ住セシ地ハ今ノ民共筋目ニ
非ス其職ニ存カラ子トモ鍛冶ノ何某ト呼ヘリ
異名ノ類ト謂ツベキナリ

○庄名有無

本上凡テ郷名ヲ稱シ古今庄号無シト云ヘリ然
ルニ大野郡八日町村秋聲寺本尊裡書ニ大野郡
川上庄トアリ疑ヲラクハ誤ナラシ此一寺ノミ
ニシテ其餘悉ク川上郷ト出夕リ

○田野總穀量 附一郡之接屬

今世一國ノ總穀量四万四千貳百六十七石餘所
謂○益田郡八九郷百村七千七百拾石貳斗貳升
一合三千百三拾餘戸一萬六千九百六十餘人也
州内ノ東南ニシテ美濃信濃ノ兩州ニ接ス御嶽
騎鞍カ嶽川上カ嶽アリ州内ニ於テハ寒氣弱ニ
是濃州ニ接スルカ故也然レトモ彼州ノ暖和二
ハ及ス猶御嶽騎鞍カ嶽ノ麓ニ至リテハ寒令霜
雪尤甚ニ名所アサムツノ橋此郡中ニアリ○大
野郡八九郷百三十六村一萬七千四十一石五斗

二升六合五千貳百餘戸二萬六千三百九十餘人
也州内ノ中央ニシテ國府ヲ高山ト云中央トイ
エトモ西方ノ長ニ美濃越前加賀越中信濃ノ五
州ニ接ス騎鞍カ嶽川上カ嶽三方崩カ嶽十二カ
嶽鷲カ嶽笈摺カ嶽斂カ嶽大日カ嶽アリテ加賀
ノ白山ニ是ニ續キ立リ寒氣霜雪トモニ益田郡
ヨリ強ニ名所位山此郡中ニアリ○吉城郡八六
郷百七十八村一萬九千五百十五石五斗五升四
合四千九百五十餘戸二萬三千八百貳十餘人也
州内ノ西方ニ寄りテ東北西ヲ周シリ信濃越中

ノ二州ニ接ス騎鞍カ嶽鎗カ嶽硫黄カ嶽笠カ嶽
中ノ侯カ嶽北ノ侯カ嶽漆山カ嶽白山カ嶽金剛
カ嶽白木カ峯アリテ嚴寒深雪ノ地ナリ州内ニ
於テモ下山^{ヲモツニナリ}ト云イ奥飛驒ト云也名所細江此
郡中ニアリ

○名所位山細江アサムツノ橋爾布川

本土ニ於テ名所ト稱スルモノハ各古書ニ出テ
証歌アルモノヲ載ス猶詳ナルニハ不及

○位山ハ大野郡久久野郷山ノ口村ニアリ國説
ニ云ク往古ヨリ此山ノ標^{一名イチイ}ハ木トモ云クヲ以テ土

産ノ珍トセリ是上古御笏ノ料トシテ帝都ニ進

奏セシ時賜爵アツテイチイノ木ト稱セラル山

ヲ位山下号スト也^{又山中ニ長者屋鋪ト云}按

スルニ國説ニ云處ノ上古御笏進奏ノ年代未久

明近ク^{元和ノ朝ニ進奏ノ}アツテ此時中絶

ノ例ヲ再興ス^{天氣奇特ニ思食ノ旨女房ノ奉}

書傳奏廣橋内府兼勝ノ副翰アリ今世一宮水無

神社ノ寶庫ニ秘在セリ^{女房ノ奉書兼勝ノ副翰}

下ニ則此文詞ニ中絶ノ例ヲ再興ストアレハ往

古ニ進奏アリト聞ヘリ^{拱セ見ルヘ云}又此州

山國ナレハ其地所悉ク山澗ニアリ故ニ余其地
毎ニ石ヲ立テ名目ヲ歌詠ニテ旅人ノ見ヤス力
ルヘキ為ニ備フ

位山

欽差郡吏長谷川庄五郎藤原忠山崇立
享保萬年之第十三禊歲在戌申九月十一日

雪玉和歌集ニ之ク 飛驒ノ國司ニテ基綱郷リ
ウ井山ノイ千イノ木ヲ笏ノレウニノホセラレ
シトキ位山峯千カキマテ我コエシミ千ラハ君
カ手ニトリテ見ヨ 基綱ノ事實ハ古
城部吉城郡
松寄村小
島ノ城ノ
余下ニ出
碧玉和歌集ニ曰基綱郷納言昇進ノ下年
月申侍ルヲリフニ飛州下向ノ下侍ニハ
重テ上洛ノトキ勅許アルヘキヨシ
勅約ノ處ニ所勞危急ノ由
註進ニヨツテ勅許アリシカハ息中
將瀆繼ノモトヘヨミテツカハ
三侍ル老ノ坂ヲホツカ
ナキモ位山コエシヤ、スキ門出成ル
覽

返シ濟繼中將 老ノ坂ノボリ子越ニ位山マツ
メグミアル道ノカエコキ凡テ位山ノ和歌ハ
○堯惠法師北國紀行ニ云ク カクテ明ル年ノ
十八ノサ月ノ末ニ飛驒ノ山路ヲ云ノキアツマ
ノカタヘヲモムキ侍リ又仙山ヲ見ルニ千峰萬
山カサナリテイツコラカギリトモ知ラス 楠
吹嵐モタカキ位山捨原カモトニカ、ル白雲下
畧 ○舊ノアサムツノ橋跡ハ同郡上呂郷尾崎
村ニアリ 國説ニ云ク昔ノアサムツノ橋跡
ハ今ノ尾崎ノ濟ニテ益田川ヲ横ワタスル所

也是ヲ濟テ往來スルヲ今モ位山通りト云言ノ
本道也今ノ本道小坂通りハ天正ノ頃山溪ヲ切
開キ小坂ノ谷川ニ橋ヲカケテ舊号ヲ稱エテア
サムツノ橋トモ云イ小坂ノ橋トモ唱ヘリ 按
スルニアサムツノ跡ト稱スル尾崎ノ濟モ里民
ノ口碑ニ傳フルノミニテサタカ無ラサリ云處
ニハカラサルニ元文庚申ノ秋八月益田川洪水
ニテ此船ワタニスル岸深ク破レタル其地中ヨ
リ言ノ葦木ニ本顯レ出タリ故ニ全ク言橋ノ跡
タルヲ知リ又其木性ハ猶ノ大木也周リハ朽

如ク上中ニ埋ノ夕リ又荒惠ノ紀行ニ位山細
ハ在テアサムツ無シ既ニ其頃察セモノ力

終 古
あさむ川の橋跡

欽差郡吏長谷川庄五郎藤原忠崇立

享保萬年之第十三禊歳在戊申九月六日

梁塵愚按抄卷之下催馬樂歌云 アサムツノハ
云ノト、口ト、口トフリ云雨ノフリ云ワレラ
クレソコノ十カヒト夕テ、モトノカタチセ
ウソコ云トムラヒニクルヤサキン夕チヤ
愚案アサムツノ橋ハ飛驒ニモ越前ニモアル名
所也ト、口ハ橋ノ板ヲフミナラヌヲ云フリニ
云ワレトイハヒ夕メ雨ト云文字ラクハヘ夕リ
十カ人夕テ、ハ中人ヲ夕ツル也モトハ御許
也カタチハ貌也人ヲカニツク詞也セウソコハ
消息也文ニテモ又夕、ヲトツル、ヲモセウソ

コトイフ也サキニ夕チハ公達也心ハ年フリ夕
ルク、リト云虫喰鳥ノ種類也スカトリモ此夕
クイナラシモノニヤ

細江

欽差郡吏長谷川庄五郎藤原忠崇立

享保萬年之第十三禊歳在戊申七月廿八日

碧玉和歌集曰 文龜三年四月廿三日 故姉小路
中納言基綱郷一回ニヨミテツカハシケル名号
ノ和哥於飛州吉川郷去年卒去秋ヲヘシ影ヲモ
トメ又月ハウニホソ江ノ水ニ雲カクレニテ
六首ノ中是第三ノ和哥也 条畧之 堯惠法師北國紀行曰 名ニ
聞ク細江ヲカタラ遣ニ見ヤリテ 峯ユユル月
モウツラ又夏山ヤヒダノ細江ノ夕闇ノ空 立
山ノフモトラ過テ越中ノ州ニウツリ侍リ又堯惠
ハ和哥所堯孝 ○爾布川ハ 所在未勘 萬葉
法印ノ門人也 和歌集曰 斐太人之真木流云爾布乃川事者雖

通船曾不通日本鹿子園華萬葉集倭漢三才圖
レヲシラスニテ媒妁ヲ夕ノミキニ夕千ノトム
ライセウソコスルト云也愚案抄ハ一條禪
閣ノ御作也杭
草子春曙抄卷之三云ハ云ハアサムツノ橋
註ニ云催馬樂云浅水トアリ愚案抄ニ飛驒ニモ
越前ニモ名所ニ入云々○或記云ク催馬樂浅
水曲ハアサミツニハ非スアサニツ也トフ
國説ノ和歌讀人未勘コトツテノ人ノ心ノ
アヤフサニフミ夕ニモ見スアサムツノ橋アサ
ムツノ橋ハ云ノヒテワタレトモト、口ト、口

トナルソ宅シキ和漢三才圖會曰越前國麻
生津橋又ノ名黒戸橋在府中福井間此處在江名
玉江國華萬葉集曰越前國浅水橋黒戸橋世俗
ニアサフ津ト云所也此所ヨリ福井へニ里朝水
ノク口戸ノ橋ト雪ヲヨメリ朝水ト云所ニ江川
アリ是ヲ玉江ト云ト云へり○今所在之アサ
ムツノ橋益田郡中坂郷小坂町村ニアリ
國説ニ云ク是ヲ小坂通ト号ニ今ノ本通夕リ
棧道ニ作ル凡縦十三尺
横一丈四尺

今 于

あさむいの橋

欽差郡吏長谷川庄五郎藤原忠崇立

享保萬年之第十三禩歲在戊申八月廿八日

今ノ俗アサムツノ如キニ所兩説アルモノハ終
言于今ノ文字ヲ加ヘテ立ツ ○細江ハ 吾城

郡小島郷太田村ニアリ 國説ニ云ク濫觴同郷
柏原村ノ山澗ヨリ流レ出テ大田村ノ西村ヲ
周リ宮川ニ入レリ今ノ俗細江川ト呼ニテ掲テ
歩ル淺流夕リ首飾小路中納言基細郷飛驒ノ國
司ニテ住夕マイタル小島ノ城跡モ此枚崎村ニ
アリ彼郷ノ家集ニ細江漁叟トアルモ此改ナル
カ 萬葉和歌集曰奇物思陳歌作者不知 白檀
斐太乃細江之菅鳥乃妹示恋哉寢宿金鷄 按ス
ルニ白檀未勸エラマエヒ夕トツ、キタレハ
必ス檀ノ木ニカ、ハル丁ニハアラサルカ此州

ニ於テマユミニ品アリテ大檀是太木ト小檀是
大木ニハト云性ハ各強堅ニテ其色ハ白ニ若白
檀トモ云ルカ未詳又菅鳥此州ニ於テ知レル人
ナニホソ江ノスカ鳥トツ、キテイラ子カ子ツ
ルト云ハ水辺ニ夕ヨルモノ夜モ声アル鳥カ今
萱ニ住ム鳥アツテ是ヲカヤ會等ニモ飛州名所
示布川ヲ載ス按スルニ本出ニ於テ其一河ノ
号ニハ非テサレトモ言今布川ト稱スルトアリ
是山國ノ習イ河中ニ岩石多クスヘテ激流ナル
ニ其岩石少クニテ流水平カナル所ヲハ布川ト

呼ニテサナカラ布ヲ引ワタシタル如シト云フ
心ナリト云ヘル俗言ナリ板ヲ引渡シタル橋ヲ
是又同ニコト然ルニ今モ村里ニテ用ル處ノ真
木ハ山中ニテ伐出スヲ業トニテ各谷川ニ入レ
テ一流ノ大河ニ流ニ來リ彼布川ト呼ヘル静ナ
ル所ニテ河中ニ石ヲ並ヘテ河水ヲニ流ト成ニ
テ人家ニ夕ヨリ宜キ方ノ一流ニ真木ヲ流ニモ
テ行キ陸ニ揚ニテ也於テ茲ハ布川ニ流アレハ
若是ヲラニ布川トモ云ニカ斐太人ノ真木流云
トアレハ今モ流ニ來ル業ハ同ニ船ノ通用ナケ

レ八事ハ通へト船ノカヨハストアルモ言今ノ
通言也又大和攝津ニモ同稱アリテ丹生ニ作ル
其大和十ルハ名所ニ云テ和歌アリト聞へり
○浅水原 所在未勘 日本鹿子國華万葉集和
漢三才圖會等ニ飛州名所部ニノス ○朝日原
所在未勘 日本鹿子國華万葉集和漢三才圖會
等ニ飛州名所部ニ載ス按スルニ益田郡羽根村
ニ朝日平ト云所アリ是ナルヘキモノニヤ
○用渡航地名
本土ニ於テ船ヲ用ルハ他州ノ渡船ト日ヲ同ニ

テ語ルヘカラス凡テ山澗ノ激流ナルカ故ニ兩
岸ヨリ木上ニ綱ヲ張り亘テ是ニ夕ヨリ棹テ濟
レル處ノヨコワタニナリ他皆如此 ○下亘濟
益田郡下原郷渡村ニアリ自是濃州武儀郡金山
町ニ到ル ○中津原濟同郡同郷中津原村アリ
同郷下原町ニ到ル ○瀬戸濟同郡瀬戸村ニア
リ同郷和佐村ニ到ル ○尾寄濟同郡上呂郷尾
寄村ニアリ同郷上呂村ニ到ル是往古ノアサム
ツノ橋ノ跡也未由名所部ニ出ス ○少箇野濟
同郡下呂郷少箇野村ニアリ同郷森村ニ到ル

○三河原濟吉城郡小鷹利郷三阿原村ニアリ同
郡小島郷丸山村ニ到ル ○古川濟同郡古川
郡古川町ニアリ同郷高野村ニ到ル

○川之名 附 濫觴

本土モトヨリ溪澗ノ流レ多シト云ヘトモ南ハ
益田川北ハ宮川ヲ二流也其餘ノ川ニハ其山澗
ヲ周ル暫時ノ名ニシテ或ハ益田川ニ入り或ハ
宮川ニ入レリ然レトモ古耒稱スル處ノ号アル
モノハ茲ニノス此外ニモ村里毎ニ小流アリト
云ヘトモ各名モサダカナラズ通稱小谷ト云イ

谷川トモ云フ也 ○益田川 南方ノ大河長流
夕リ濫觴益田郡阿多野郷野麥村ナリ同郡下原
郷度村ニ至リ自是濃州武儀郡ニ流行シテ武儀
加茂ノ西郡ニ於テハ飛驒川ト云ヘリ加茂郡ノ
落合ト云所ニシテ信州ノ木曾川ト一流ト成ル
自是中仙道ノ太田川ト稱セリ ○秋神川 濫
觴同郡同郷胡桃島村也同郡黒川村ニ至リテ益
田川ニ入ル ○竹原川 濫觴同郡竹原郷御厩
野村也同郡小川村ニ至リテ益田川ニ入ル
○馬瀬川 濫觴大野郡川上郷猶谷村也益田郡

下原郷渡村ニ至リテ益田川ニ入ル ○無數河
川 濫觴同郡冬野郷無數河村也同村ニ於テ益
田川ニ入ル ○山ノ口川 濫觴同郡同郷山ノ
口村也益田郡尾寄村ニ至リテ益田川ニ入ル
○小坂川濫觴大野郡大八賀郷大洞村也益田郡
落合村ニ至リテ益田川ニ入ル ○宮川北方ノ
大河長流夕リ濫觴同郡冬野宮村也大野吉城ノ
西郡ヲ流行ニ越中國姉貝郡ニ至ツテ神通川ト
稱スルモノ是也 ○大八賀川濫觴同郡大八賀
郷岩井谷村也同郡松本村ニ至リテ宮川ニ入ル

○箕海苔川濫觴同郡灘郷西ノ一色村也同郡本
母村ニ至リテ宮川ニ入ル ○江名子川濫觴同
郡江名子村也同郡高山町ニ至リテ宮川ニ入ル
○小鳥川濫觴同郡小鳥郷小鳥村也吉城郡角川
村ニ至リテ宮川ニ入ル ○河上川濫觴同郡白
川郷中野村也同郡下切村ニ至リテ宮川ニ入ル
○白川濫觴同郡同郷三尾河村也越中國ニ至リ
テ神通川ニ入ル ○吉城川濫觴吉城郡吉城郷
折敷村也同郡吉川町ニ至リテ宮川ニ入ル
○雙六川濫觴同郡高原郷金水戸村也同郡中山

村ニ至リテ高原川ニ入ル
○高原川濫觴同郡
同郷平陽村也越中國師負郡ニ至リテ蟹寺川ニ
入ル

○山

本土ニ於テ村里毎ニ稱スル處ノ山ノ名甚々多
シトイヘトモ載テ所用無之仍テ略之

○嶺峠

○猪鼻峠 益田郡阿多野郷忝生谷村猪鼻村ノ
間也 ○日和田峠阿多野郷村日和田村ニアリ
○野麥峠野麥村ニアリ信州界也 ○長棟峠小

日和田村ニアリ信州界也 ○有道峠久須母村

ニアリ ○初屋峠下呂郷山川村ニアリ ○釣

鐘峠門原村ニアリ ○柿坂峠少ヶ野村ニアリ

○和佐峠下原郷和佐村ニアリ ○傳坂峠上呂

郷尾寄村ニアリ ○柵峠馬瀬郷下山村ニアリ

○美女峠大野郡大八賀郷山口村ニアリ ○三

福寺峠三福寺村ニアリ ○粟畠峠塩屋村ニア

リ ○大萱峠小八賀郷大萱村ニアリ ○久手

峠惠美須峠久手村ニアリ ○宮峠前安峠大楢

峠冬野郷宮村ニアリ ○小鳥峠川上郷牧ヶ洞

村ニアリ ○龍ヶ峯峠麥嶋峠猶谷村ニアリ
○有^{アツソ}巢村ニアリ ○七曲峠灘郷江名子村ニア
リ ○鳥^{ウラス}峠前原村ニアリ ○輕岡峠松木峠白
川郷六厩村ニアリ ○名^ナ伏^{フシ}峠森茂村ニアリ
○野谷峠野谷村ニアリ ○卒都婆峠飯嶋村ニ
アリ ○折戸峠長瀬村ニアリ ○尾上郷峠海
上村ニアリ ○打越峠小白川村ニアリ ○松
木峠小鳥郷上小鳥村ニアリ ○瓜巢峠吉城郡
廣瀬郷瓜巢村ニアリ ○今洞峠上廣瀬村ニア
リ ○大坂峠八日町村ニアリ ○一本朽峠吉

城郡柏原村ニアリ ○折敷地峠惠美須峠駒ヶ
鼻峠折敷地村ニアリ ○舊峠古川郷宇津江村
ニアリ ○倉谷峠山嶋郷丸山村ニアリ ○天
生峠山鷹利郷天生村ニアリ ○文^{ブン}道^{ドウ}寺峠三河
原村ニアリ ○巖峠大村ニアリ ○保^ホ峠保村
ニアリ ○狛峠二屋村ニアリ ○平湯峠高原
郷平湯村ニアリ ○伊西峠伊西村ニアリ ○
鳥^ト屋^ヤ峠崩^ハ餓^ガ村ニアリ ○船峠大多和村ニアリ
○嶽
本土於テ嶽ノ号アルモノヲノス其秀タル嶽ハ

方角ヲ記セリ猶國界ノ沙汰ニ至リテハ古來口
碑ニ傳フル處ヲ用ユ各效此 ○御嶽 高山國
府ヨリ丑寅ニ當ル益田郡阿多野郷日和田村胡
桃嶽村同郡小坂郷落合村ノ山モ是ニ接ス後ハ
信州也世俗木曾ノ御嶽ト稱ス是也 ○日見嶽
同郡柙島村ニアリ ○騎鞍嶽高山國府ヨリ辰
ニ當ル同郡阿多野郷阿多野郷村野麥村大野郡
小八賀郷池ノ俣村岩井村吉城郡高原郷平湯村
等ノ山山此嶽ニ接ス後ハ信州ノ界也 ○二俣
嶽益田郡下原郷和佐村ニアリ ○川上嶽 高

山國府ヨリ未ニ當ル大野郡川上郷大原村冬野
郷山ノ口村宮村等ノ山山是ニ接ス ○十二ヶ
嶽 同郡小八賀郷大萱村ニアリ ○三方崩嶽
高山國府ヨリ酉戌ニ當ル同郡白川郷馬柙村飯
島村加須良村ニ接ス ○笈摺嶽 叙嶽 同郷
加須良村ニアリ ○鷲嶽 同郷一色村ニアリ
○大日嶽 高砂嶽四海波嶽 同郡尾上郷村ニ
アリ ○鎗ヶ嶽 高山國府ヨリ寅ニ當ル吉城
郡高原郷神坂村ニアリ後ハ信州ナリ ○錫杖
嶽 小鷹嶽白木嶽 以上鎗ヶ嶽ニ接ス ○硫黃

嶽 高山ヨリ寅ニ當ル同郷中尾村ニアリ後ハ
信州也 ○笠嶽 中俣嶽 高山國府ヨリ丑寅
ニ當ル同郷金木戸村ニアリ後地未分明徳子嶽
笠嶽ニ接ス ○北ノ俣嶽 高山國府ヨリ子丑
ニ當ル同郷打保村ニアリ後ハ越中州也 ○横
嶽 同郷大多和村ニアリ ○漆山嶽同郷漆山
村ニアリ ○白山嶽 同郷平湯村ニアリ ○
金剛嶽 同郷ニ屋村ニアリ後ハ越中州也 ○
金山嶽是騎鞍カ嶽ニ接スト云ヘトモ其地未分
明

○土之性稟

本土ハ總テ土ノ性瘠磽ニシテ底下ハ小大ノ砂
石多シ故ニ其性乾易シ ○垣土國名山鳥真土
ト稱セリ田畠トモ是ヲ以テ極畠トス其色赤ク
黒シ他ノ土ヨリハ是重ナルモノナリ ○聖土
中品トス田地ニ多シ ○砂土中品也田畠トモ
ニ是多シタトハ、土一分砂二分有ルカ如シト
可謂 ○壩土下品トス國名クロボクト云ナリ
田畠トモニ多シ 赭土下品也畠地ニ多シ ○
黄土 赤土 白土 以上三品山澗ニ多シ各其

性カロク灰ノ如キモノアリ但ニ黄土赤土ハ家
屋ノ壁土ニ用ル也 ○キラ土 山澗ニアリ其
色白クニカモ光リアリ彩色ニ用ル處ノ要母似
タル故ニ此名アルカ

○石之性品

○山石 山川村里ニアリ大石多シ ○川石 山
澗ニ多シ國用石白等ニ作レリ ○青石 山川ニ
多シ大石アリ色至ツテ青ニ其性滑利ナルアリ
兼懸ナルアリ ○赤石 山川ニアリ色至ツテ赤
ク性堅ニ大石ニハアラス ○黒石 吉城郡吉城

川ニアリ其色至ツテ黒ニ小石也國人盆石等ニ
用ル ○松倉石 大野郡松倉山ニアリ滑利ニシ
テ板ノ如クヘケルナリ大石モアリ ○砥石 山
川ニアリ他州ニテ荒砥石砥ト云類ナリ適ハ細
盛ナルモノモアリ ○和田石 大坂石以上ニ品
燧石也吉城郡ニアリ ○豆粉石 村里ニ多シ至
ツテ小石也性柔ニシテ土ノ如シ ○口ガニ石
大野郡根方村吉城郡大江村ニアリ其性未詳
○寒水石 大野郡尾上川筋ニアリ其色白ク水晶
ノ如シ是ヲ碎クニ大小トナリ皆方石トナレリ

○木葉石大野郡白川郷ノ山澗ニアリ其色黄ナ
 ルハ性柔カニニテ土ノ如シ稀ニ黒色ナルアリ
 性堅ニ各石中ニ木ノ葉ノ紋アリ ○六方石大
 野郡白川郷吉城郷高原郷ニアリ各其山澗ニテ
 適ニ得ル丁也其頭六方ナル故名トス是火晶也
 ○燃石大野郡小八賀郷ニアリ色黒ク土ノ如シ
 火中ニ入レハ速ニ火燃也其灰白ニ按スルニ越
 後ニモ燃土アリ其類ナルベシ ○石乳大野郡
 日面村出羽カ平ノ窟中ヨリ出ル也 ○優婆金
 石大野郡大八賀郷ノ村里ニ多シ白色ニテ水晶

ノ碎ケタル如キノ砂石也 ○石灰石大野郡大
 八賀郷ニアリ其色白ク氣色也性柔ニテ是ヲ燒
 テ石灰トス國用足レリ他州へ出スニハ非ス
 ○矢根石吉城郷高原郷ノ山中ニアリ矢ノ根ノ
 如シト云フ余未見之故ニ詳ナルニハ及ス ○
 高原奇石同郡同郷ノ山澗ニ於テ適掘出ストア
 リ雷斧ノ如シト云ヘリ余未見之故ニ詳ナラス
 ○食用之草之名并ニ不食草之名 附國名

芙蓉葉 ミツバセリ
 蘆蒿野菊 ヨノナ

芥 カイ
 独活 ドクワ

車前 クルマゼ
 款冬 クワン

蕨 ワケ
 薇 ヒツキ

万年草

石菖

蒲

敗醬

碎米薺

ヒユリ尾

河原小豆

當藥

ク、ラ

牛額

芍藥

地シハリ

萱

輪法草

牽牛花

草蘇鉄

木賊

夕カトウ

香蕩

蛇麥

山芍藥

虎耳草

葭

白木

鳳仙花

カイナ草

瞿麥

レツチキ

牛膝

雀萩

木萩

菅

桔梗

河原紫胡

車草

鷺草

當歸

蜻蛉草

牛舌

雁皮

カクマ

三七

麻

烏扇

天南星

夕ナシカヅラ

日輪草

マイラ草

徐長郷

蛇百合草

螢草

石胡荽

菘柏

夏枯草

毛蓼

萩

御藥草

菟麻

篇蓄

猪尾草

麥門冬

冬青

トウゴ

藍

蓋草

萌蘗

山唇草

葵

吾木香

藿香

春蘭

一葉

垣衣草

百三草

蕪菜

草麻

野尻

山胡麻

省宿

波百合草

盗人豆

山人参

黄精

海根

カクユリ

九階草

藪柑子

エノハ

編薄

垣根返

忍冬

葛籠藤

廿カツラ

牛蒡葉 馬ミツハト
モイフ

カバヲビ

ヲハコ子リ

棟棠

百生瓢箪

字不知モノ

准知之

千生瓢箪

多シ詳ナルニハ

及ス自是以下各可

蛭刺

以上ノ草ノ名正

以下各可

夕鼓

鐘樓草

サイキ エザイラク

ツマツカミ

羽衣 ハコロモノ
コギリバ

虎ノ尾

リクス

多葉粉

サルカキ

白昌

凌霄花

稱猴口藤

狐尻

菅草

商陸

マサキカツラ

箭車

碓草 クモキリ

龍膽

マツフシ

鬼ヤカラ

茜草

玉簪花

薏苡仁

薄

列當

藤

絡石

金花

藤手

コモク草

王瓜

雀瓜

二人静

河原木賊

弟切草

附子花

イヲ

サシヲモタカ

草ノ尾 ヒリモ

石竹

鷄骨香

蔦

烏扇 カラス、アツキ

○牛馬不食草 附名

金花

牛芙蓉葉 馬ミツハ、トモ云

牛額

日出草 アサユリ

虎鬚草 アキ

菅草 ドクダミ

紫苑 ムラサキ

藤手 フジテ

牛旁葉 ヒトモジ

猶草

冬葱 フキ

胡葱

葱

蒜

韭

カ、ヲヒ

ハナヒコ

商陸

コモチ草

エウテ

草蘇鉄

コバコ子リ

蕨

紫萁 ムラサキ

以上按スルニ牛馬クヲハ

サル草猶此外モ有ルヘキカ詳ナルニハ及ス但

エノスル處ハ下民常ニ何ト云フニハ限ラス諸

草ヲ列テ宛ルニ已レ撰出シテ食ハサルモノヲ
誌ス此中ニモ馬食イ牛食ハス又牛食イ馬食ハ
サルモアリテ一定ニガタシ

○木之名 附 國名

檜 ツガ

椴 カハラ

側栢 アシヒ

獵 シロベ

梅 ウメ

椴 カハラ

姫子 ヒメコ

松

五葉松

油松 アヲキ

榎 エノキ

榲 ケヤキ

柏

榎 エノキ

朴 ホウ

榲 ケヤキ

杉

榎 エノキ

桂

榲 ケヤキ

槐

柳

榲 ケヤキ

榲 ケヤキ

栗 枳 梅 楷木 桑 桐 百日紅 我鵝梨 山芝 南天

李 柗 銀杏 於 山茶花 黄檗 搔 飯梨 櫻桃 檀

杏 楓 橙 於精 漆 桃 山梨 犬山椒 荊棘 木瓜

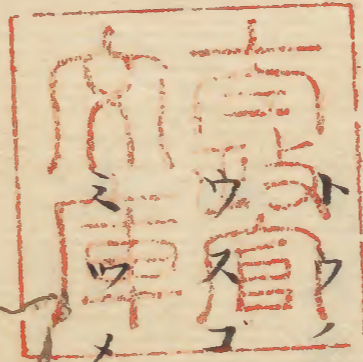
楸 枣 胡桃木 櫻 林檎木 合歡木 瓶子梨 消梨 茱萸 躑躅

徳若 枯 木天蓼 接骨木 牡丹 唐搔 八ナノ木 エラカニバ イタホ 山ボウシ

小梨 藤木 山萩 石南花 蜀漆 辛夷 ヤマズミ トロノ木 ウリ カスウツミ

山椒 奴柘 七電 檉木 郁李 棧 エデ アラダコ クロモシ ミツクサ

木槿 椿 枳殼 楊楮 榲桲 枳 折 ソヨギ エナ クノキ デボナシ



クマ子リ	エレヤ	ユウワメ	ヒトロロビ	イボ夕	ミツキ	カウクルミ
マメホウシ	子ツミサシ	アラモエ	ツクハ子	コバメサクラ	ヲカニバ	シホシ
アハラダコ	ハカシソ	ノマエバ	カブラ	ヒヨビ	メギ	ミツ子
レニゲ	ウツラ	イツハセ	ウノキ	アセビ	テマリ	ムニカリ

